

7 職業について知る（職業と資格）

対象学年：1年生

1. 題材：身近な人の職業調べ

内容 （3）学業と進路

ア 学ぶことと働くことの意義の理解

エ 望ましい勤労観・職業観の形成

2. 題材について

(1) 生徒の実態

自分の生活の中に様々な職業の人が関わっていることは知ってはいるが、その職業名をあげさせるとその数は思ったより少ない。また、その職業の内容や仕事に対する考えを十分に理解をしているとはいえない。自分の将来の進路に対しては、具体的な職業を考えている生徒はいるが、とりあえず高校に進学しておくという意識の生徒も多い。

(2) 題材設定の理由

将来は社会人・職業人として自立をする必要がある。自分の特徴や適性を知るとともに、どのような職業があるのかを知ることが大切である。身近な人の職業調べを行うことによって、働くことの大変さ、適性、資格、なぜ働くのかということ等を学ばせたい。また、お互いの発表を通して、いろいろな職業・職種について知ることができると考え設定した。

3. 指導のねらい

身近な人の職業の内容や働くことについての考えを、インタビューを通して収集し、必要な情報を選択・活用し、自分の今後の進路や生き方を考えていく能力を育てる。

4. 学級活動（3）の評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団や社会の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
人間としての生き方や学ぶこと、働くことなどに関心をもち、自己のよさを伸ばしながら、自主的、自律的に日常の生活や学習に取り組もうとしている。	自己の将来に希望を抱き、その実現に向け、現在の生活や学習を振り返り、これからの自己の生き方などについて考え、判断し、実践している。	学ぶことと働くことの意義や、自己の能力や適性、進路選択に必要な情報収集や将来設計の仕方などについて理解している。

5. 指導の過程

(1) 事前の指導と生徒の活動

ワークシート「興味のある職業をあげてみましょう」に取り組ませる。また、ワークシート「たくさんある職業を、いくつかの分野にまとめてみましょう」をまとめさせておく。

(2) 本時の指導と生徒の活動

① 本時の活動テーマ 「身近な働く人々へのインタビューを計画しよう」

② 本時のねらい

職業の内容や働くことについての考えを知るための手段を知り、質問事項等を考え、今後の自分の進路設計に生かす。

③ 本時の展開

	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
活動の開始 10分	1 本時の活動の流れについて説明を聞きテーマを知る。 2 仕事の内容や働くことの大変さ、働く人の考えを知る方法を考え、クラス全体で何人か発表する。	<ul style="list-style-type: none"> 本時の活動の流れを説明する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>〈本時の活動の流れ〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 聞き取り内容を発表 計画立案 注意点を考える 質問事項を考える 2人組でロールプレイ </div> <ul style="list-style-type: none"> 学校図書やインターネットを活用したり、その職業に就いている人に話を聞いたりするなど、様々な方法を知らせる。 	<p>【関心・意欲・態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> テーマに関心をもち、主体的に取り組もうとしている。 <p>[観察]</p>
	3 身近にいる人にインタビューする計画を立てる。 また、目的や方法、準備について知る。	<ul style="list-style-type: none"> 実施する日時や場所などは、休日や自宅など、自分で設定させる。 対象は、家族や近所の人、親戚の人など身近な人とし、必ず許可を取るよう指示する。 	<p>【思考・判断・実践】</p> <ul style="list-style-type: none"> 適切なインタビューの計画を立てている。 <p>[観察]</p>

<p>活動の展開</p> <p>30分</p>	<p>4 インタビューするときのマナーや注意点を知る。 (時間の厳守や挨拶、感謝の気持ち、お礼等)</p> <p>5 質問事項を考える。</p>	<p>・質問事項の内容は、仕事の内容、勤務時間、働くことの喜び、大変さ、やりがい、中学校時代にやっておくべきことなどの他に、その仕事が社会にどのように関わっているか、貢献しているかを知ることが大切であることをアドバイスする。</p>	<p>*【思考・判断・実践】</p> <p>・インタビューの仕方を理解し、質問事項を考えている。</p> <p>【ワークシート】【観察】</p>
<p>活動のまとめ</p> <p>10分</p>	<p>6 グループ内の2人で、質問内容や言葉が適切であるか、効果的なインタビューであるか確認する。</p> <p>7 次回の予告を聞く。</p>	<p>・質問する人、答える人を決めて、ロールプレイを行わせ、質問内容や言葉が適切なものかを確認させる。</p> <p>・次回の予告をする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>1.まとめ方</p> <p>2.発表</p> </div>	<p>【関心・意欲・態度】</p> <p>・インタビューの事前学習に意欲をもって取り組んでいる。</p> <p>【ワークシート】【観察】</p>

*編集委員が実践した際の評価規準は「ゴシック体(太字)」で示しています。他は設定可能と考えられる観点です。

6. 本時(単元)の工夫例

(1) 事前の学習や職業インタビュー実施に変えて、以下のものが活用できる。

① 学校図書教材の活用

- ・同一の内容の資料を読み合うことで、職業に対する共通理解が得られる。
- ・仕事の内容が詳しく掲載されているものがあり、専門的な知識が得られる。

② ウェブサイトの活用

- ・「あしたね」「キャリアナビ」「PASカード ホームページ」「職業図鑑」「職業探検ナビネット」など多数ある。
- ・掲載してある職業の種類が多く、インタビュー記事も多く掲載されていて、事前学習に活用できる。

- ・リンク集があり、資格や労働時間、年収など様々なことを調べることが可能である。

③ ビデオ教材の活用

- ・事前学習に利用して、職業インタビューのイメージをつかむのに適している。

(2) まとめや発表を行う形式について

- ・同じ職業や似た職種を考えている生徒がいる場合、必要に応じて少人数のグループを編成し、協力してまとめや発表を行う方法もある。

(3) 事前・事後の学習と評価方法について

※「わたくしたちの生活と進路（平成25年度版）」

【本編】 職業について知る（7-1）（7-2）】を使用した場合

	ワークシート名	評価方法
事前 の 学 習 内 容	「興味のある職業をあげてみましょう」	【関心・意欲・態度】 ・テーマに関心をもち、主体的に取り組もうとしている。 〔ワークシート〕 〔観察〕
	「たくさんある職業を、いくつかの分野にまとめてみましょう」	【関心・意欲・態度】 ・テーマに関心をもち、職業の多様な面について考えている。 〔ワークシート〕 〔観察〕 【知識・理解】 ・職業には多様な面があることについて理解を深めている。 〔発表・観察〕
事後 の 学 習 内 容	「免許や資格」	【関心・意欲・態度】 ・テーマに関心をもち、職業に必要な免許・資格とそれを取る方法について調べている。 〔ワークシート〕 〔観察〕 【知識・理解】 ・進路情報の探索方法を理解している。 〔ワークシート〕 〔観察〕 【思考・判断・実践】 ・得た多くの情報から、必要なものを選択している。 〔ワークシート〕 〔観察〕
	「中学生から職業人への道」	【関心・意欲・態度】 ・テーマに関心をもち、中学校卒業後から職業に就くまでの道のりを書こうとしている。 〔ワークシート〕 〔観察〕

7. 事前と本時に使用したワークシート

- ・ **【ワークシート】** 「わたくしたちの生活と進路（平成25年度版）」
 < 7. 職業について知る（職業と資格） >ワード版を加工
- ・ **【ワークシート】 身近な人の職業調べ**

職業について知る

組 番 名前 _____

興味のある職業をあげてみましょう



ある職業を表に記入し、仕事の内容も簡単に書いてみましょう。

職業	仕事の内容	職業	仕事の内容
(例) 獣 ^{じゅう} 医師	動物の病 ^{ちりょう} 気を治療する		

たくさんある職業を、いくつかの分野にまとめてみましょう



上の表の職業を発表し合い、関連する分野にまとめてみましょう。

分野	職業	分類のときに気づいたこと
(例) 病院	医師、歯科医師、看護 ^{りょうほう} 師、作業療法士、薬 ^{やくざいし} 剤師	病院で働く人の職業にもいろいろある。資格が必要。

身近な人の職業調べ

組 番 名前 _____

1. 今日の活動のテーマ

--

2. 身近な人へのインタビュー

相手の名前		
あなたとの関係		
職業の名前		
質 問 事 項		
感じたこと、考えたことをまとめておこう！		